

社内報 1 月号

新年あいさつ

あけましておめでとうございます。
皆さん良いお正月を過ごせましたでしょうか。

さて、今年は、どんな年になるのでしょうか？文字通り平成が終わり、新しい時代を迎えるのですが、当社にとっても大きな節目の年になるように思います。当社は、昭和 48 年に創業していますので、昭和の時代を 16 年、平成を 30 年過ごしてきたことになりました。平成2年 10 月に社名を現在の NITTOH に改め、平成4年1月に現在の本社が竣工して転居しました。平成4年当時の売上は、9億6千万円で、まだ現在の約9分の一でした。平成 12 年2月に株式を上場し、平成 15 年4月にビルワークがグループの一員になりと、今から振り返ると平成の時代は先輩の方々も含め皆さんの頑張りで、途中で NITTOH 単体では4年連続で前年売上を下回る時代もあったのですが、着実に成長を遂げてきたように思います。現在 NITTOH 単体で社員数が210名ほどになりましたが、上場以前から在籍している社員は、33名だけになりました。もっと遡れば中部日東エース時代から在籍している社員は、3名しかいません。そして、今年2月に新社屋へ転居して、新しい時代を迎えることになり、きっとそのうちに古い本社を知っている社員も少数になっていき、平成入社組とか言われる時もあるのだと思います。今年は、本社転居に加え、制服も新調され、クラウド化も進められますので、社内の様子は大きく変わってくると思います。ここ数年で若い社員も増えてきて、新しい時代を当社も迎えるのだなと思います。若い社員たちの手によって、より成長していき、もっといい会社へと成長してくれることと思います。

当社は、今までも時代に流されることなく、どちらかという群れることを嫌い独自路線を貫き通してきて、業界の中では異端児なのかもしれません。どこの系列でもなく、独立を保って自立して生き抜いてきたともいえます。そして、今後もそうありたいと思います。得意先も1社だけに偏ることなく、仕入れ先も広くつきあい、多くのお世話になっている方々に感謝して気を配らないといけない面はありますが、どこかに支配されることはないようにしてきました。独立を保つためには、強くなければなりませんので、たとえ小さくても、世の中から必要とされ、強く振る舞える状況を作っておかなければなりません。このことは日本という国を考えても同じように思

います。もしどこかが理不尽なことを言ってきたら毅然とした態度で対応できる気持ちと状況が必要です。もしそれと袂を分かつことがあっても、生きていけるから大丈夫という状況がないと言われの無い圧力に屈することになります。年末に大きく株価が下がり、当社の株価も 300 円台になったことは皆さんもご存知でしょう。別に当社の状況が急に変わったわけではなく、むしろ年末に向かい業績は上向いていました。株価は会社の状況とは関係なく変動し、なかなか経済予想などあたらないということが、また証明されたように思います。ですから、ブームにのるような方策を行っても失敗するだけと学習することができます。本質的なことを大切に、人間にとって幸せな生活、住みよい家とは何なのか、よく考えて、楽な道などないのですから、覚悟をもって着実に実力を高めて成長できればと思います。人間は、一人では生きていけず、人の支えや地球環境の恩恵が必要です。しっかりと本質をわきまえ、20世紀、21世紀、また22世紀にも必要とされること、またそうなるための人づくりをしながら、今後も企業活動を続けていければと思います。今ではすっかり忘れ去られていますが、日本では、古くから実語教というものを教科書にして学んできました。その冒頭に、「山高故不貴、以有樹為貴」（山高きが故に貴からず、樹有るを以って貴しとす。）という一文があります。山は高いから、偉いのではない。そこに豊かな森を育み、多くの木々を育て、人々に恵みを与えているから、尊いのである。企業も同じだと思います。我々が目指す姿もそこにあります。会社が大きくなれば、多くの方々と関係がもて、それは当然良いことですが、ただ大きいから偉いというわけではありません。江戸時代には、こうしたことを子供たちにしっかりと教えていたのかと思うと今の日本の教育は本当に大丈夫かという思いにもなります。

岐阜シングル現場

法人岐阜営業所のマンション屋上改修現場で、新製品になる大型のアスファルトシングル葺きを行いました。メーカー様からも3名の方が技術指導に来ていただき、12月末に無事完工。今後、ドローンでの写真撮影を行う予定です。

岡崎店大型現場完成

岡崎店で、大型現場が連続して完成して売上に貢献しました。蒲郡では、蒲郡みかんのミカン倉庫を建設し、豊田では古い民家を全面的に再生する

フォームが完成し、12月末に無事引き渡されました。



施工前



施工後

クラウド化に着手

検討を重ねてきたクラウド化に着手していきます。内容的には、ワードやエクセルなどのオフィスが、クラウドで使用できるようになり、ウインドウズやオフィスのバージョンが最新のものに常にバージョンアップされていくこととなります。財務会計のシステムは、まだクラウドでは利用できません。今までは、拠点内だけでファイルの共有化がされていましたが、全社で共有できるようになり、モバイルのパソコンやタブレットからもアクセスできるようになります。様々な利用方法が、検討できると思いますので、効率化に向けて今後取り組んでいくこととなります。各拠点の各パソコンの設定変更を外部業者に委託しているので、順次進めていきますが、全社が終了するまでには、しばらく時間がかかります。

本社内覧会について

新本社が竣工して、下記のように社員、協力業者様、ご家族様向けの内覧会を開催します。

開催日：1月27日 日曜日

時間：10時～16時

(16時までに入館下さい。)

駐車場もありますので、車での来場もOKです。

社員の皆様は、今後も当然新本社を利用しますが、ご家族の皆様は、引越しが済んで業務が始まりますと、なかなか社内に入ることは無くなると思いますので、是非この機会に来場して職場を見ていただければと思います。

施工事例紹介

- 施工場所 愛知県岩倉市
- 工事名 浴室工事
- 内容 ユニットバス工事、サッシ工事



■ 担当 建設事業部 春日井店 道添 大輝

「家が寒いので断熱性を高くしたい」とご依頼を受け、浴室とサッシの工事をさせて頂きました。

浴室をユニットバスに変えるだけでなく、窓を YKK のマドリモで断熱窓へ交換しました。

「すごく暖かくなったよ！」と満足していただけたようでした。

浴室以外にも、家中の窓へ内窓を付れたり、ペアガラスへ交換をしたので、今年の冬は暖かく過ごして頂けているのではないかと思います。

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

- ★不動産課 篠原さん・高橋(理)さん
宅地建物取引士
- ★関東統括課 三輪さん
福祉住環境コーディネーター2級

お誕生おめでとうございます

- ★東海統括課 今吉課長代理
女兒誕生

入社社員紹介

- ★伊藤 貴紀 設備事業部 東海統括課 36 歳
趣味:釣り・釣り観戦
「1日も早く施工マイスターを目指します。釣り好きの方、声を掛けてください。」

ちょっと一言

「褒め力」



法人事業部 法人建設課
森島 泰代

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

皆さん、職場や家庭など身の回りの人を褒めていますか？かくいう私も人を褒めることが苦手なタイプで、家でもほんのささいなことで子供たちにガミガミ怒ってしまい、反省する毎日です…。人を褒めることは、周囲の人たちと円滑なコミュニケーションをとるために有効だと言われています。

少し前の話ですが、テニスの全米オープンで優勝した大坂なおみ選手のコーチ、サーシャ・バイン氏の「褒めて育てる」方法がメディアに注目されました。大坂選手が試合中に上手いかななくても「君ならできる！」と常にポジティブな言葉をかけ続け、冷静にメンタルを保てるようになったそうです。もちろん普段からの絶え間ない努力が大前提だと思いますが、コーチの「褒め力」もそれにプラスして作用したい例ではないでしょうか。

「褒めて伸ばす」言葉で言うことは簡単ですが、実際にはなかなか実践することは難しいことです。特に我が子の子育てではそう感じます。親の我慢がとても必要ですが。毎日時間に追われてしまいこの我慢がなかなか難しい…。

今年はまだ少し心と時間に余裕を持ち、叱る回数以上に褒めてあげる回数をたくさん増やし、褒め力アップを高めていきたいと思っています。

私と同じで褒めることが苦手な方も、一日一つ誰かを褒めてみることから始めてみてはいかがでしょうか？もちろん自分を褒めてみるのもいいかもしれません。

最後になりましたが、今年も皆さんにとって飛躍の一年になりますように。そして仕事もプライベートも充実した一年が送れるように頑張っていきましょう！



新本社完成間近